

& Good Neighbors

TONARI

2015 秋号

グッドネーバース・ジャパン会報



CONTENTS

- マラウイ洪水緊急支援
- ネパール地震緊急支援
- チャド 教師ミーティング
- エチオピア給食支援事業
- 支援事例のご紹介
- キャンペーン『リサイフク』
- イベント・啓発・ネットワーク活動
- お知らせ グローバルフェスタ2015
- ちびっこおえかきコンテスト開催決定
- 文化紹介 マラウイの主食「シマ」



海外事業

緊急支援

マラウイ洪水緊急支援 活動報告

マラウイ共和国では、2015年1月初旬からの大雨により大規模な洪水が発生しました。この洪水により、災害から3カ月以上が経過しても16万2千人以上（マラウイ災害局 2015年3月31日時点）の人々が避難生活を強いられた状況を受け、グッドネーバーズ・ジャパンはスタッフ2名を派遣し、食糧配布等の緊急支援を行いました。（2015年6月をもちましてマラウイでの緊急支援を終了いたしました。）当団体は今後も、必要とされるところで必要とされる支援を行っていきたいと思います。募金にご協力くださいました皆さま、ありがとうございました。

※緊急支援はJPF（ジャパン・プラットフォーム）の助成により実施されました。

【対象世帯】特に支援を必要とする妊娠中または授乳中の女性や、高齢者、体が不自由な人がいる世帯を中心に556世帯

【配布内容】

食糧：トウモロコシ粉、豆、食用油、砂糖、塩

生活用品：毛布、蚊帳、鍋、コップ・皿、ナイフ・木べら、リチエロ*

*トウモロコシの選別に使用するザル

衛生用品：バケツ、入浴用石鹼、洗濯石鹼、生理用布

家屋の建築材料：ビニールシート、釘



配布された物資の一部

【モニタリング】（5月23日～25日）

洪水で被災して物資を受け取った世帯をいくつか訪問し、食糧や生活用品などがどのように使われているかモニタリングをしました。

生活用品・衛生用品

家と共に調理器具や毛布、服など生活必需品も流されていました。配布した物資はすぐに使われていました。当時、朝晩は息が白くなるほど冷え込むため、毛布を受け取る前は、薄い布をかぶり、家族で身を寄せ合って寝ている様子でした。

食糧

訪れた世帯の多くは、食料の備蓄がほとんどない状況で、「昨日食糧をもらえたので、今日は朝ごはんを食べることができた」という家庭もありました。多くの家庭が農業で生計を立てています。ちょうど主食であるトウモロコシの収穫期を迎えていましたが、洪水の影響で収穫量は大幅に減りました。マリー・マリコさんもその一人で、昨年に比べ収穫量は20分の1にまで減ったといいます。



妊娠7か月目を迎えるマリコさん

家屋の補強材料

グッドネーバーズ・ジャパンが配布したビニールシートは、現地では「ブラックシート」と呼ばれ、壊れた壁の一時的な修復や、防水用として屋根に使われていました。

自転車修理で新たなスタートをきったモファットさん

4人の子どもをもつモファットさんは片足が不自由で、ヤギや豚、鶏などを飼育し生計を立てていましたが、1月の洪水で家畜は全て流されてしまったと言います。家も4分の3は壊れてしましましたが、今もその家で暮らしています。「家で呆然としていても何も始まらないので、自転車の修理屋を始めました。」専門的なスキルはありませんでしたが、自分の自転車を直していた経験を活かし、修理屋を営んでいます。こつこつとお金を貯め、家の再建に必要なレンガをすでに用意してあるそうです。配布されたビニールシートと釘を使って、近々家を建て直す予定だと話してくれました。



スタッフの斎藤のインタビューを受けるモファットさん

2015年4月25日にネパール中部で発生したM7.8の地震による死者数は、周辺国を含み9,000人近くに達し、広範囲にわたって建物が崩壊するなど甚大な被害をもたらしました（UNICEF、2015年8月6日時点）。グッドネーバーズは特に被害の大きいゴルカ郡を中心に支援を開始し、市街地から孤立した山間部などで、被害状況の調査・緊急支援物資配布、医療チームの派遣等を行ってきました。余震の影響もあり、ゴルカ郡では、公共水道の70%が破損しましたが、山道を上り下りして川などから運べる水の量には限りがあり、乾季には飲料水や生活用水が不足すると見られています。そのためグッドネーバーズ・ジャパンは、小泉事務局長とスタッフの齋藤を派遣し、公共水道の応急修理支援を行っています。※この事業はJPF（ジャパン・プラットフォーム）の助成により実施されます。



水汲み場までの険しい道のり

【5つの地域給水システム・公共水道の被害状況】

全82系統のうち、57系統の給水システムと、全水場の約426か所のうち、約300か所が使用不可能に。

【グッドネーバーズ・ジャパン修理計画】

49系統70カ所のパイプとタンク40カ所（予定）。約1,170世帯（約6,300人）の飲料水の確保・生活用水のアクセス改善が見込まれています。（予定）



【活動内容】前半（5月29日～6月26日）

学校・ヘルスセンターにパイプとタンクを設置
グッドネーバーズは、現地スタッフの協力の下、破損箇所の特定、資材の調達、パイプとタンクの設置を行いました。地震による道路の崩壊と雨季の影響で、目的地に向かう道には大きな水溜りができ、ハンドルをとられながら進みました。アルケット町にて、7種類のパイプ、2種類のタンクの中から村で適当な太さ、大きさのものを選び配布しました。トゥミ村の第8区までは車で運ぶことができない山道のため、現地の住民に協力してもらいながら目的地まで片道4時間かけて運びました。

後半（9月1日～10月3日予定）

雨季と道路のアクセス状況を考慮し、修理活動は一旦休止しましたが、雨季が明けた9月から取水施設等山奥でセメントを使用した工事を18カ所予定しています。その工事に必要な資材調達をし、工事と同時並行で取水施設のモニタリングを行います。



早速住民によって使われ始めた水道

【ネパール地震緊急支援募金にご協力お願いします】ホームページURL: <http://www.gnjp.org/>

▼銀行振込※で寄付

銀行名：三菱東京UFJ銀行 本郷支店
口座番号：普通 1155337
口座名義：トクヒ）グッドネーバーズ
振込依頼人名：振込依頼人名の後に「ネパールジシン」と入力。
(例) ヤマダ ハナコ ネパールジシン

▼郵便払込で寄付

郵便局窓口にある「払込取扱票」または「郵便振替払込請求書兼受領証」にご記入ください。
口座番号：00900-9-78879
加入者名：NPO法人グッドネーバーズ
ジャパン
通信欄：「ネパール地震」と記入。
払込人住所氏名：必ずお名前、電話番号、郵便番号、住所をご記入下さい。

*銀行振込みによるご寄付の場合、住所が特定できないため領収書をお送りすることができません。この場合は寄付金控除の対象外となりますので、何卒ご容赦ください。ご希望の際は、郵便局よりお振り込みください。確定申告時の税控除申請には領収書が必要です。※ホームページ経由でクレジットカードを使ってご寄付いただくことも可能です。（手数料不要）

チャド 教師ミーティング



ディスカッションの様子



全体ミーティングの様子

グッドネーバーズ・チャドは首都ンジャメナの図書館で、グッドネーバーズがチャドに建設した学校の教員を集めたミーティングを行い、チャドの教育概要について説明し、教育の重要性と地域開発の強化を訴えました。チャドのような途上国では、教科書や学校設備などの物質的問題に加え、教員の質の向上もまた課題となっています。ミーティングには、ヨナスクール、リアンドチャド・スクール、クンダルホープスクールの3校から45人の教員が参加しました。

このミーティングの中で行われたディスカッションでは、「子どもに対する学校や教師の役割」や、「教育」についての考えを共有し、自分達が目指すべき教育についての理解を深めました。参加者の一人は「教師は正しい教育法と態度で生徒に接していくべきです」と語っていました。

グッドネーバーズは、今後も様々なプログラムの実施を通して、安定した教育に根付いた地域の発展に貢献していきます。

エチオピア

給食支援事業



グッドネーバーズ・エチオピアは、グレレ地域にあるアディスゼメン小学校で、12週間の給食支援事業を行い、100人の子ども達がバランスの良い給食の提供を受けました。十分な栄養の摂取によって子ども達のBMI値※は改善、さらに出席率や退学率にも改善が見られました。

十分な食事を得られない子ども達は、空腹のあまり授業に集中できないばかりか、病気にかかり学校を休んでしまう場合も多いのが現状です。また、家庭に十分な食料のない親が給食が出るから子どもを学校に行かせるということもあります。そのため、給食支援事業は子ども達の栄養状態

を改善するだけでなく、出席率の増加も促します。子ども達が学校に通うようになると、学習環境も意識されるようになり、地域全体の学習環境の整備が進むことにもつながります。



*BMI値…身長と体重から導き出される、人の肥満度、やせ度を表す数値

また、グッドネーバーズ・ジャパンもエチオピアのリデタ地域にあるメルカム幼稚園で給食支援事業を行っています。メルカム幼稚園に通っているのは、初等教育の就学年齢に達しているながらも、貧困等のやむにやまれぬ事情で幼稚園に通うことのできない子ども達です。

ここでは、昼食の給食支援や定期的な健康診断、ピクニック等を行うことによって、子ども達たちの身体はもちろん、精神的な健康にも焦点を当てています。



食前の手洗いの習慣も身に付けます

支援事例のご紹介

キイ・ブンローアンくん (カンボジア)



「"教育を受ける権利"の話を聞いた親戚の人達が、ぼくが学校に行けるようにお父さんを説得してくれたんだ。それまで、僕はお父さんの漁師の仕事を手伝っていたけど、学校に戻れることになったんだ。もっとたくさん勉強して先生になって、ぼくみたいな子どもに勉強を教えたいな。」

グッドネーバーズは教師や子ども・住民と協力し、就学率向上や、教育を受ける権利の認識向上のためのキャンペーンを定期的に実施しています。教育の大切さをわかってもらうために、ボートを使って湖の上の家を一軒一軒訪問することもあります。このような活動の積み重ねにより、キャンペーンを実施している地域では、少しづつ住民の意識が変わり、就学率が93%にまで上がりました。（他の地域の平均は77%）子ども達は、学校に通うことで夢への一歩を踏み出すことができます。

スレモティさん (バングラデシュ)

こんにちは。私はグッドネーバーズのプロジェクトがあるグルシャンの隣のバッタラ村に住んでいます。息子1人と娘1人がいますが、娘は結婚し、夫と息子と3人で暮らしています。夫は庭師ですが身体の問題から、長く働けませんでした。私は針子の仕事をしていましたが、収入が少なく家族を十分に養えず、その日暮らしですので精一杯でした。

ある日私はグッドネーバーズ・バングラデシュ (GNB) のオフィスを訪ねました。その時スタッフは、自立した生活を送るためにマイクロクレジット（貧困状態にあり融資可能でない人々を対象とする少額の融資）への参加を提案してくれました。それ以後、グッドネーバーズのクレジット協会から5,000タカ（約7,740円）を最初のローンとして受けました。ローンを受け取った後、家で紙袋を作り始め、地元の市場で売りました。日ごとに売れる数が増え、収入も増加しました。紙袋を地元の市場で売ることで、家計の支出以外にいくらかの貯蓄ができています。最近私は同じ協会から3回目のローンとして15,000タカ（約23,200円）を受け取り、商売を拡大するために投資に使いました。夫は私を手伝い、いつも支えてくれます。

グッドネーバーズのスタッフは常に相談役として助言をくれ、また友人として手を貸してくれます。私の人生を変えてくれたGNBとスタッフに感謝しています。



作った紙袋を売るスレモティさん（左）

国内事業

キャンペーンリサイフク始まりました！！



リサイフク の仕組み



例えばあなたの支援で・・・



500円あれば…
一人分の制服になります。
(ネパール)



3,000円あれば…
中学生の学用品
(制服/靴/文具等) に。
(インド)



5,000円あれば…
100人の子どもが
健康診断を受けられます。
(ケニア)



キャンペーン参加方法

①申込フォームより申し込み。

リサイフク

検索

②申し込み後、2週間以内に段ボールに詰めて送る。

送付先住所は、お申し込み後に届く自動返信メールに記載されています。

送れないもの：状態の良くないもの、汚れているもの、下着、制服等。

本州は着払いが可能ですが。※ゆうパックの着払いは不可。

③査定額のお知らせをメールでお受け取り。

お気に入りだったけどもう着ない服、クローゼットに入りきらない服や鞄、靴等はありませんか？あなたの洋服達が世界の子ども達のための給食・医療・教育等の支援になります。

『リサイフク』は、古着を寄付・リサイクルして世界の子ども達を支援する、株式会社ベクトルとグッドネーバーズ・ジャパンの取り組みです。ベクトルは、リサイクル、リユース、リデュースといいういわゆる3Rを体現したような、循環型社会を目指したビジネスを展開しています。

応援ありがとうございます



昨年9月に始まった「古着10t キャンペーン」は、予想を超える反響で、早くも今年の5月に10トン達成！6月には、のべ767人の方のご協力により12.3t (64,440円のご支援金) が集まりました。改めて御礼申し上げます。旅を続けたねば子も、ついに35か国を巡り終えました。

トップ児童労働キャンペーン (5.5~7.5)

現在、世界では1億6800万人(国際労働機関、2013年推計)、5歳から17歳の子どもの9人に1人が苛酷な児童労働についています。グッドネーバーズ・ジャパンが運営委員として参加している「児童労働ネットワーク」では、児童労働反対の署名集めや、だれでも参加できるアクションを提案しています。レッドカードアクションは、児童労働の問題を伝え、問題解決に向けた取り組みの必要性を訴えかけるため、児童労働に反対する意思をレッドカードを掲げることで表明するキャンペーンです。GNJP事務局でもレッドカードアクションに参加しました。(児童労働ネットワークサイトより一部抜粋)



レッドカードアクションフォトコンテストで、この写真が賞をいただきました！

JAMMIN Tシャツキャンペーン (6.8~6.14)

京都のソーシャル・ファッショングランドJAMMINとグッドネーバーズ・ジャパンのコラボによるチャリティTシャツが、7日間の期間限定で販売されました。このTシャツは、グッドネーバーズ・ジャパンが取り組む課題の一つである、「一日に、約1万7千人の子どもが5歳の誕生日を迎える前に亡くなっている」という事実に焦点を当て、「誰もが5歳の（それ以降も）誕生日を迎える世界になってほしい」という意味を込めデザインされました。1枚3,000円のうち700円が寄付となります。このTシャツの他にも違う絵柄のものも販売し、総売り上げ枚数は目標40枚を超える50枚が売れ、35,000円が支援金となりました。これはアフリカで625人の子どもが健康診断を受けることができる費用に相当します。



キャンペーンと一緒に、Facebookでは、スタッフとインターンが、「5才の時の夢」を1人ずつ紹介しました。

お知らせ

グローバルフェスタ2015

2015年10月3日（土）、4日（日）にお台場センタープロムナードにてグローバルフェスタ2015が開催されます。グローバルフェスタは、NGO、国際機関、各国大使館、一般企業など多くの団体が一度に集まる国内最大級の国際協力イベントです。各団体の出展ブースはもちろん、著名人によるトークショーや国際問題を題材にした映画の上映、世界各国の料理も楽しめます！今年のテーマは、「Share the Happiness! ~お台場から広げよう！幸せいっぱいの国際協力の輪～」です。

さて、今年もグッドネーバーズ・ジャパンはブースを出展し、バングラデシュの職業訓練学校で作られたオリジナルグッズや、アジアとアフリカの雑貨等を販売します。

ブースの他にも、グッドネーバーズが行ってきた活動のパネル展示と古着の回収も行います。古着は、左のページで紹介した「リサイクル」への寄付となり、査定の上、世界の子ども達への支援金となります。

10月最初の週末はぜひ古着を持って、お台場へお出かけください！！



バングラデシュの女性の手作りカードケース

グローバルフェスタ2015



日時：2015年10月3日、4日

場所：お台場センタープロムナード

※今年から会場が変わります！

入場料：無料

お知らせ

ちびっこおえかきコンテスト開催決定



昨年、最優秀
賞に輝いた、
いいじま
こうへいくん



昨年、団体
賞に輝いた、

五百羅漢保
育園の子ど
も達



グッドネーバーズ・ジャパンは開発途上国の人々を支援するNGOとして、親子で途上国の問題意識を深める機会をより多くの家庭に提供することを目指しています。この『ちびっこおえかきコンテスト』はグローバルな思考や、助け合うことの大切さを学ぶ一歩として2013年に始まったコンテストです。昨年の『第二回親子でチャレンジ国際理解！ちびっこおえかきコンテスト』は、881人の子ども達が参加しました。参加した保護者の方から、「小さいころから世界にはいろいろな国があり、いろいろな人がいるということを知るのは大事な事だと思います。今後もコンテストを続けてほしいです。」とのお声をいただきました。子ども達が世界に目を向ける第一歩となればと思い、今年もちびっこおえかきコンテストを開催します。コンテストの詳細は10月中旬頃、ホームページにて公開いたします。

文化紹介

マラウイの食事「シマ」



スタッフの谷
口、齋藤も食
べた「シマ」



「シマ」を
作る様子



ひたすら練
ります！

今回ご紹介するのは、スタッフの谷口、齋藤も洪水緊急支援のため滞在していたマラウイの食事です。アフリカ東南部に位置するマラウイは、国土の4分の1を占めるマラウイ湖をもつ、自然豊かな国です。

主食として食べられている「シマ」は、乾燥したメイズの粉を練って作られる伝統料理です。メイズとはトウモロコシの一種で、日本で一般的に売られているのとは違い、粒が固く、甘みが少ないです。そのため、付け合せの野菜やお肉、スープと一緒に食べられます。「シマ」はマラウイだけでなく、ザンビアなどアフリカ南部でも食べられています。

マラウイは「シマ」の他にも、マラウイ湖でとれるチャンボという魚や、マラウイ・ティーの愛称で世界で飲まれている紅茶が有名です♪

編集後記

TONARIのご愛読ありがとうございます。夏から秋へと季節の移り変わりを感じる肌寒さが続いておりますが、「そろそろ衣替え」と思っている方もいらっしゃるのではないかでしょうか。古着10tキャンペーンに続き、新しいキャンペーン「リサイクル」(p.6)を行っています！着なくなったお洋服がございましたら、子ども達の生活の一助となる「リサイクル」を是非ご利用ください。インターンとして2度目の編集に携われたことを光栄に思います。今後ともTONARIをよろしくお願いします。ありがとうございました。

編集：佐々木四史

お問い合わせ・資料請求

0120-916-010 (平日10時～18時)

[Email] sup@gnjp.org

●住所変更のご連絡をお願いします！

ご住所やメールアドレスを変更されたサポーター様は、お手数ですが、グッドネーバーズ・ジャパン事務局までお電話、またはメール(左記参照)にてご連絡ください。

子どもサポーター

検索

& Good Neighbors

発行：認定NPO法人 グッドネーバーズ・ジャパン

〒143-0016 東京都大田区大森北2-14-2 大森クリエイトビル3階

[Tel] 0120-916-010 [Fax] 03-6423-1766 [Email] admin@gnjp.org

[URL] http://www.gnjp.org [Facebook] facebook.com/gnjapan [Twitter] @GNJapan